

2018 年度 第 2 回 鋼構造運営委員会 議事録

1. 日時 2018 年 7 月 31 日 (火) 13:30~17:00
2. 場所 建築会館会議室 202 号
3. 出席者 井戸田秀樹, 五十嵐規矩夫, 田中剛, 石原直, 一戸康生, 宇佐美徹,
(敬称略) 岡崎太一郎, 尾崎文宣, 金尾伊織 (木村祥裕代理), 向野聡彦, 澤本佳和,
田川泰久, 竹内徹, 多田元英, 中込忠男, 成原弘之, 西山功, 見波進,
山田哲, 兼光知巳 (記録)
欠席: 岡本哲美, 越智健之, 笠井和彦, 下川弘海, 津田恵吾, 原田幸博
4. 資料 (ストレージサーバ)
 - 02-00 委員名簿 (五十嵐幹事)
 - 02-01 議事予定 (井戸田主査)
 - 02-02 2018 年度第 1 回鋼構造運営委員会議事録案 (兼光)
 - 02-03-1 第 1 回構造本委員会資料 (井戸田主査)
 - 02-03-2 構造本委員会 議事メモ (井戸田主査)
 - 02-04 座屈小委員会議事録 2018 年度第 1 回 (五十嵐幹事 (木村委員代理))
 - 02-05 接合小委員会 2018 年度第 2 回議事録案 (山田委員)
 - 02-06 素材小委員会 鋳鉄 WG 議事録 (見波委員)
 - 02-07 環境小委員会 (兼光)
 - 02-08 塑性設計小委員会 (五十嵐幹事)
 - 02-09 鋼構造設計規準改定小委員会報告 (田川委員)
 - 02-10 英文化小委員会 (岡崎委員)
 - 02-11 各種合成構造設計指針改定小委員会・各種アソカ指針改定 WG 第 2 回議事録案 (田川委員)
 - 02-12 耐火関係 (尾崎委員)
 - 02-13 2018 年度大会 PD_資料目次 (兼光)
 - 02-14-1 2019 年度大会 PD 座屈小委員会 (金尾 (木村委員代理))
 - 02-14-2 2019PD 資料 usami (宇佐美委員)
 - 02-14-3 来年度 (2019 年度) 大会 PD_英文化小委員会 (岡崎委員)
 - 02-15 重点審議 (井戸田主査)
 - 02-16 質疑回答 (五十嵐幹事)
 - 02-17-1 日本建築学会鋼構造運営委員会合同懇親会のご案内 (井戸田主査)
 - 02-17-2 主査選挙規定_鋼構造運営委員会 080728 (井戸田主査)
 - 02-17-9 鋼管トラス構造設計施工指針・同解説 (井戸田主査)
 - 02-17-10 若手優秀発表賞審査 (井戸田主査)
 - 02-17-11 若手優秀発表賞採点 (井戸田主査)
 - 02-17-12 実施要綱

5. 議事内容

(1) 委員名簿の確認

・資料 02-00 に基づき、五十嵐幹事より 2018 年度運営委員会委員名簿の確認依頼があった。各委員は名簿を確認し、修正があれば五十嵐幹事に連絡する。

(2) 前回議事録の確認

・資料 02-02 に基づき、兼光より、前回議事録案の説明があり承認された。

(3) 構造本委員会の動き

・資料 02-03-01, 02-03-02 に基づき、井戸田主査から構造本委員会の報告があった。
・2019 年度大会は 2019.9.3 (火) ~9/5 (木) 金沢工業大学
→宇佐美委員から、大会細分類について修正意見があった (10. 鉄骨構造-接合部 g. 梁 h. 柱)。
修正案を山田委員に連絡する。
・2018 年度大会では、構造部門全セッションにて若手優秀発表賞を実施予定
・2019 年度委員会活動計画の締切は 10/22。
・日本建築学会大賞／文化賞／教育賞の推薦があれば井戸田主査に連絡する。
・鋼構造許容応力度設計規準の構造本委員会査読者は、河野進先生 (東京工業大学)、河合直人先生 (工学院大学)。
・委員の委嘱・解職は、鋼構造運営委員会からの申請案件全て承認された。

(4) 小委員会・WG等の報告

・資料 02-04~02-12 に基づき、各小委員会・WG等の担当委員から報告があった。
座屈小委員会 (資料 02-04 五十嵐幹事 (木村委員代理))
・「鋼構造の座屈に関する諸問題」刊行 (2021 年予定) に向けて、引き続き検討している。

・2019 年度 PD 企画について議論した。

接合小委員会 (資料 02-05 山田委員)

・重点審議を反映させ、鋼構造接合部設計指針の改定に向けて検討している。
・高力ボルト接合設計施工ガイドブックの次回改定は 2026 年を予定。

素材小委員会 (資料 02-06 見波委員)

・小委員会では、ハンドブックに関して、引続き検討している。溶接材料について議論した。
・鋳鉄 WG では、球状黒鉛鋳鉄に関する論文について議論した。
→鋳鉄の接合方法について、どのような検討をしているかとの質問あり。現状、鋳鉄を接合金物として使用することを想定していると回答。

環境小委員会 (資料 02-07 兼光)

・2018 年度 PD の内容を検討。頒布資料原稿完成。

塑性設計小委員会 (資料 02-08 五十嵐幹事)

・ブレース付き骨組に関して議論した。

鋼構造設計規準改定小委員会 (資料 02-09 田川委員)

・運営委員会の査読を 7 月上旬から開始。

・査読者（山田委員）から、「対象とする材料において、大臣認定材であるが柱などへの使用が普及している BCP, BCR を適用除外にする一方、JIS 材であるが近年使用頻度が極めて低い材料を対象としている。読者が必要とする情報を提示できていないのではないか。もし、対象材料の見直しに時間を要するのであれば、刊行時期の見直しも必要」との意見があった。

→運営委員会で審議し、次の方針とした。

- ・BCP, BCR に関して、小委員会にて、読者に適切な情報を提示できるように記載内容を見直し、次回運営委員会で内容を確認し、構造本委員会査読に移す
- ・刊行時期は予定通りとする。

鋼構造関連規準・指針の英文化小委員会（資料 02-10 岡崎委員）

- ・鋼構造接合部設計指針の運営委員会査読意見に対して対応を協議した。
- ・11月の構造本委員会にて査読者を決めてもらう。
- ・2019年度PD企画について議論した。

各種合成構造設計指針改定小委員会（資料 02-11 田川委員）

- ・第4編は、先行検討していた改定内容を引き続き検討している。
- ・第1～3編は改定方針を検討した。
- ・分冊化の是非は、各編の改定方針に配慮し継続協議中。

耐火設計関連（資料 02-12 尾崎委員）

- ・2019年度小委員会再開に向け、主要メンバーにて企画している。

(5) 2018年度大会PDについて

- ・資料 02-13 に基づき、兼光から状況報告があった。
- ・頒布資料原稿の作成完了。当日の議論内容の最終調整中。

(6) 2019年度大会PDについて

・以下3提案について、提案小委員、委員から説明があった。審議した結果、③を運営委員会候補とすることに決定した。

- ① 鋼構造座屈に関する諸問題 2021（資料 02-14-1, 金尾（木村委員代理, 座屈小委員会））
 - ② 鋼構造の変形性能と設計一部材ランクってなんだ？（資料 02-14-2, 宇佐美委員）
 - ③ 日本の鋼構造設計を世界に知ってもらうため（資料 02-14-3, 岡崎委員（英文化小委員会））
- ・①②については興味深い内容なので、次々年度PDへの企画など、引き続き検討して欲しい。

(7) 次回重点審議

- ・資料 02-15, 02-17-9 に基づき、井戸田主査より次回重点審議の提案があった。
- ・次回重点審議は、以下の新規小委員会について審議する。

耐火小委員会

軽鋼構造設計施工指針・同解説見直し小委員会

鋼管トラス構造設計施工指針・同解説見直し小委員会

(8) 学会図書の質疑回答の報告

- ・資料 02-16 に基づき，五十嵐幹事より，質疑回答の状況報告があった。

(9) 日本建築学会鋼構造運営委員会合同懇親会

- ・資料 02-17-1 に基づき，兼光より懇親会の参加案内があった。

(10) 運営委員会主査選挙

- ・資料 02-17-2 に基づき，井戸田主査より次期主査選挙の要領が説明された。事務局から運営委員会委員に選挙投票の依頼があり，郵送にて投票する。

(11) 若手優秀発表賞について

- ・資料 02-17-9～11 に基づき，井戸田主査より実施要領が提案された。
- ・審議の結果，提案通りの要領で実施することとする。

6. その他

次回運営委員会 2018年11月30(金) 13:30-17:00

重点審議 耐火，軽鋼構造設計施工指針，鋼管トラス構造設計施工指針

以上